

学生寄宿舍について

【ご質問】（投稿日：2017年12月22日）

先日、吉田寮の新規入寮停止が発表されましたが、現在、女子寮も新規入寮の募集を停止しており、学部新生が入ることのできる学生寄宿舍が熊野寮のみとなってしまいました。学生寄宿舍の定員不足が予想されますが、これについて対策は立ててありますでしょうか。

平成30年度の一般入試出願受付の時期が迫っておりますので、早急に回答及びその公開をお願いいたします。

【回答】（回答日：2018年1月19日）

（学生担当理事・副学長 川添信介）

今回の「基本方針」の決定によって、経済的に不安を抱える新生に対して、一定期間、低廉な寄宿料で提供できる学生寄宿舍が減少することは事実であり、申し訳なく思います。しかし、これは、現在、吉田寮に居住する学生の生命の安全確保の方を優先するという大学の判断です。一定期間は、学生寄宿舍の減少となりますが、収容定員の増加を念頭においた老朽化対策を実施すれば、将来的には本学学生の福利厚生が一層充実できると考えています。この点、ご理解願います。

「吉田寮生の安全確保についての基本方針」の実施に関するFAQは下記ページを随時更新しますのでご参照ください。

和文：

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/events_news/office/kyoiku-suishin-gakusei-s-hien/kosei/news/2017/180117_1.html

英文：

http://www.kyoto-u.ac.jp/en/about/events_news/office/kyoiku-suishin-gakusei-s-hien/kosei/news/2017/180117_1.html

なお、京都大学は、経済的に不安を抱える学生には、授業料免除などの学生支援策を講じているほか、学内外の給付型奨学金等の案内を行っています。大学ホームページの関係ページをご覧ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/>